

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

① 第三者評価機関名

社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会

② 施設・事業所情報

名称：飛騨市立宮城保育園	種別：保育所
代表者氏名：園長 堂前 百合子	定員（利用人数）：１２０名（８０名）
所在地：岐阜県飛騨市古川町栄二丁目11番12号	
TEL：０５７７－７３－２０１５	
HP：	
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：昭和３８年５月１日	
経営法人・設置主体（法人名等）：飛騨市	
職員数	常勤職員 ２１名 非常勤職員 ６名
専門職員	保育士 ２４名 看護師 １名
施設・設備 の概要	乳児室 ２室 調乳室、調理室、遊戯室
	ほふく室 １室 事務室、教材室、医務室
	保育室 ４室 屋外遊技場、プール、砂場
	沐浴室 １室

③ 理念・基本方針（※転載）

理 念

- ① 笑顔溢れる保育園！
- ② 子どもの人権や主体性を尊重し、愛情を持った保育！
- ③ 保護者・地域社会と力を合わせ、子育て家庭に対する丁寧な支援！
- ④ 保育士のスキルアップを図るための自己研鑽！

基本方針

- ① 子どもの健康と安全を基本にし、保護者の協力のもと保育に努める。
- ② 子どもが健康安全で情緒の安定した生活ができる環境を整備し、自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより、健全な心身の発達を図る。
- ③ 一人一人の個性を尊重し、豊かな人間性を持った子どもを育てる。
- ④ 保育に関する要望や意見、相談に際してはわかりやすく説明し、社会的責任を果たす。

④ 施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

宮城保育園は、ＪＲ飛騨古川駅、市役所、そして飛騨古川の勇壮な祭りとして有名な「起し

太鼓」を紹介する飛騨まつり会館も近く、市の中心部に位置している。当園は、昭和38年5月に旧吉城郡古川町立宮城保育園として設置され、平成16年2月に旧吉城郡4町村の合併により飛騨市が誕生したことに伴い、現在は飛騨市立宮城保育園として運営が行われている。

平屋建ての園舎は、平成9年4月に改築が行われている。木材をふんだんに使った園舎で木の温もりが伝わり、子どもたちの保育に適した環境になっている。

また、岐阜県の最北端に位置する飛騨市は雪の多い地域であり、冬季の除雪作業に携わる保護者の方も多いことから、市内の公立園と協力して、休日保育も行っている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和6年4月15日（契約日） ～ 令和7年1月30日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	—

⑥総評

◇特に評価の高い点

- ・全問記述式の詳細な保護者アンケートを実施し、保護者のニーズを分析・把握している。また、その結果（意見）を公表するだけでなく、内容を踏まえ園で話し合い回答書を作り、保護者に配布するなど、解決に向けた具体的な取り組みが行われている。また、内容によっては市の子育て応援課と連携し、対応に当たっている。
- ・市では、前年度の入園申込時に、4月入園だけでなく翌年度1年分の申込を受け付けることで、年度途中で職員不足が生じないように、年間を通した計画的な人員配置が行われている。併せて、入園申込児童の状況を早めに確認し、加配審査会を毎年秋に行い、次年度の職員配置の計画を立てている。
- ・保育実習後に実習生に向けたアンケートを実施し、園の実習指導技術の向上に向けた取り組みを行っている。
- ・園長・主任が登園時・降園時に毎日通用門に立って保護者や園児に声をかける努力を続けており、保護者・園児、また地域に親しみやすい園の確立につながっている。
- ・保育士だけでなく、用務員も含めた全職員で連携して保育にあたっている。
- ・要支援の子も含めて、一人ひとりを大切にする温かい保育が展開されている。
- ・実際の園児の姿から、人に対する基本的な信頼感であったり、全身を使って伸び伸びと遊んでいたりとすることが見て取れる。このことから、確実に保育目標に向かって計画的に保育が進められていることが分かる。

◇改善を求められる点

- ・職員個人の自己評価だけでなく、保育所保育指針にある「保育所の自己評価」も併せて実施され、さらなる保育内容の向上に努められたい。
- ・より食事が美味しく楽しいものになっていくために、給食センターに子どもの喫食状況（残食の量や好み）を伝える機会を設け、献立に反映できるようにすることが望ましい。また、

年長バイキングは、より「安全安心で楽しい食」となるよう、アレルギー対応を具体化することに努められたい。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

初めての受審ということで不安が大きく、自己評価の実施や資料準備などにも思った以上に時間がかかり、正直大変さも感じました。

しかし、自己評価を行ったことで、様々な観点から保育園全体を見つめ直すことができ、また、管理体制や職員の責務、地域の中で保育園が担う役割など、重要なポイントが明確になり、取り組むべき重点項目や果たす責任について、改めて再確認することができました。

調査委員の方の訪問の際には、「温かい保育園ですね」と声をかけていただき、面接調査終了時には、お一人お一人から温かいコメントもいただくことができました。サービス向上のためのアドバイスと共に、今できていること、当施設の良いところもたくさん教えていただき、大きな励みや自信にもつながりました。

ご指導いただいた事項については、今後関係機関とも連携を図りながら、改善に取り組んでいきたいと思っています。

これからも、施設の利用者や地域の皆様方へのより良いサービスの提供に向けて努力してまいります。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。